



# 夢花だより

発行元  
 社会福祉法人なごみ福祉会  
 夢花事業部  
 発行責任者 中村 行啓  
 〒214-0036  
 川崎市多摩区南生田4-12-3  
 TEL/FAX 044-976-3703  
 http://www.nagomi-yumehana.com

## 新年度のご挨拶

### 【記事ラインナップ】

- 1P. 「新年度のご挨拶」  
 夢花事業部部长 梶山則行
- 2P. 「夢花工房より  
 新体制のお知らせとご挨拶」
- 3P. 「生活ホーム  
 虹皿、ばれっとⅢのご紹介」  
 「研修報告」
- 4P. 「合同作品展&紹介コーナー」  
 ・合同作品展のご報告  
 ・職員紹介  
 ・利用者さんの作品紹介

### 【トピックス】

#### 【今後の予定】

##### 家族会のご案内

4月22日(土)に家族会を開催いたします。夢花だより第6号でもお伝えさせていただきましたが、29年度より家族会は年に1回の開催とさせていただきます。ご多用とは存じますが、ご参加を賜りますようお願い申し上げます。

##### 夢花感謝祭のご案内

6月10日(土)に夢花感謝祭を開催することが決定いたしました。詳細はまだ未定ですが、地域の方に日頃の感謝の気持ちをお伝えすることができるよう、楽しい企画を考えています。

桜の開花の知らせが日本各地から届き、待ちわびた春の訪れを感じる4月となりました。皆様のご理解とご協力のお陰で、無事に新しい年度を迎えることができた事を感謝申し上げます。

毎年、この時期は、学校や職場等で新しい人との出会いと、慣れ親しんだ人との別れの場面が多く見られます。利用者の皆さんには、環境や人の変化が負担になる方も多く、できるだけその変化が少ない方が良いでしょう。夢花事業部でも、責任者として勤務してきた職員の退職と異動がありました。また、老朽化したホームの建て替えによる引っ越し、新しい利用者さんと職員が仲間として加わるなど、事業の安定と継続を目的とした取り組みを実施しています。

法人も活動開始から40年以上を経過し、利用者の方も関係させて頂いた者も共に年齢を重ねています。利用者の方に安心して平穏な地域生活を続けて頂くためには、職員の世代交代も欠かせない事となっています。

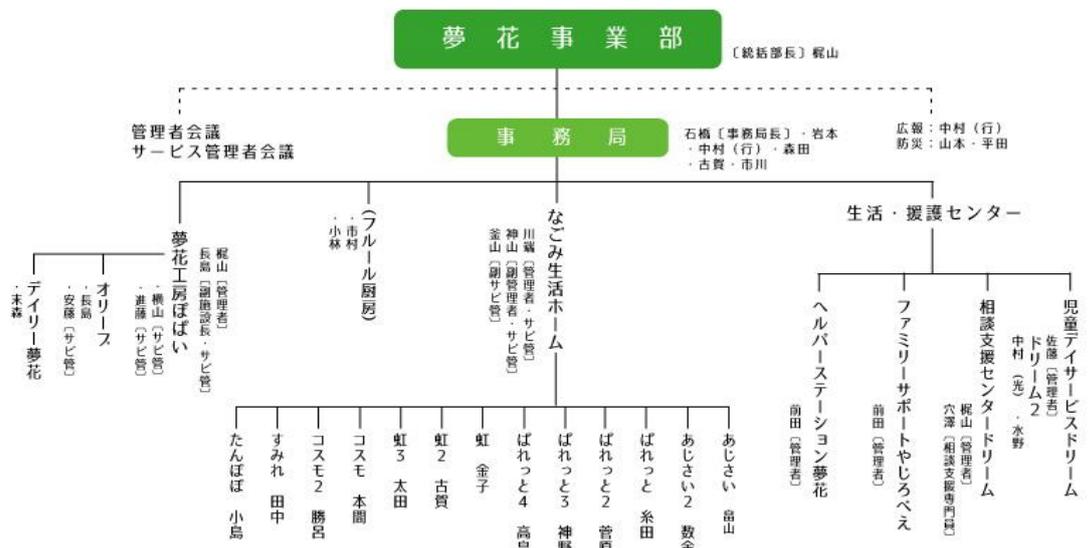
法人の障害福祉事業の基礎を築いてきた方からは「利用者さんのお陰で成長できたね」「利用者さんに人として学ばせてもらえたね」と繰り返し言葉をかけられてきました。そのような意味で、新しい方との出会いは、職員にとって「喜び」でもあり、「楽しみ」でもあります。

今回退職、異動する者の前途を祈るとともに、新しく責任を担う者に皆様のご理解を賜りますように宜しく願いを申し上げます。

平成29年4月

かじやま のりゆき  
 夢花事業部部长 梶山則行

## 夢花事業部 新組織図





## 【 職員退職と人事異動のお知らせ・各担当者よりご挨拶 】

平成29年度に退職する職員と事業部内での職員異動についてお知らせいたします。夢花工房ぼばいの設立当初から長年にわたり副施設長として勤務された廣浜職員が4月30日付で退職します。後任に長島職員が就きます。サービス管理責任者として長島職員を含めた4名の職員が新しく配置されます。また、生活ホームで管理者をしておりました南職員が4月より夢花工房の勤務となりました。各担当者よりご挨拶をさせていただきます。

## 退職にあたりご挨拶 『 思い返せば… 』

思い返せば、平成7年（その年に、地下鉄サリン事件と、阪神淡路大地震があった。）に、レスパイトサービスに関らせていただき、平成9年に、地域作業所の支援員（麻生区高石にて開所。近くに生活ホームあじさいもあった。）となり、平成10年に、今の南生田のぼばいの建物に移りました。平成17年に、法定施設多摩川あゆ工房の第2分場（第1分場は、ワークショップあゆ、平成13年10月開所、のちにオリーブ）となり、平成19年4月に、自立支援法に移行。その時、多摩川あゆ工房の事務に出向、4年後の平成23年（その年に、東日本大震災）に、組織の編成替で、ぼばいとオリーブが夢花事業部「夢花工房」となったのを期に、また、南生田に戻り、今日にいたりました。

長沢、南生田地域は、どこから来るにも、山を越えて入ってくるような、まだ、里山の面影が残っている土地柄ですが、初めのころは、あっちこっち、チラシのポストインク作業や、草刈り作業に出かけて、春夏秋冬の風景を楽しませていただきました。長沢諏訪神社には、シラカシの大木もあり、百合丘高校の一角には、シイ、タブ、カシの貴重な潜在自然植生の小さな林が残っています。タブの木といえば、生田高校前バス停前の家の塀の内側に、タブの木が二十数本並んで植えられています。少し離れたところでは、川崎授産学園から少し下ったところの旧家に、タブの木の老木があり、パワーがもらえるパワースポットになっています。

在職中は、近隣地域の方、職場の方のほか、いろいろな方に大変お世話になりました。有難うございました。言葉にはいい尽くせませんが、皆様、お元氣でお過ごしください。

廣浜 知 

副施設長  
サービス管理責任者

今回、経験豊富な廣浜さんが退職する事になり、工房内で沢山の話し合いの場が持たれ、工房のみならず夢花事業部全体の結束力が一段と増したと強く感じる事が出来ました。

夢花工房は事業部全体のバックアップ施設です。緊急事態の際にはいつでもワンストップで助けに入ることができる体制を取るためにも、常にスキルアップし意識を高く持っている必要があります。そして、それぞれが夢花工房の利用者様やそのご家族の安心・安全にも繋がっていくのだと思っております。今年度より職員一同、また走り出しますので、皆様、どうぞよろしくお願い致します。

長島 恵 

## 生活ホーム ⇒ 夢花工房ぼばい

世間では人事異動の時期、私も3月末を持って長年親しんだ生活ホームの勤務に終止符を打ち、夢花工房「ぼばい」に異動となりました。還暦を迎え生活ホームの要職から解かれ、ほっとしているところです。

平成21年3月、社会福祉法人なごみ福祉会に入職してから、児童デイやタイムケアを少し経験させていただき、私は、その後ホームに配置されました。現在の夢花事業部もその当時は地域生活部という位置づけで作業所はありませんでした。ホームの支援のあり方も「何もしないのも支援のうち」等と言われていたのもつかの間、あれよあれよと支援の形が急速に進化し今日に至っています。その間、なごみ生活ホームの管理者及びサービス管理責任者として業務に従事できたことを喜びに思っています。四苦八苦しながらも支援のひとつひとつが実になって行く充足感。職員が連携し組み上げて行く姿。その形が生活ホームにありました。充実した時間をホーム職員と共有出来ました。

支援の場所は工房に移りますが、また新しい気持ちで60歳なりに出来ることをして行きたいと思っています。

南 定男 

## サービス管理責任者

実際はこれまでも利用者様への関りや、作業等でオーロラには所属していたのですが、今回改めて役目をいただきました。こう、背筋がぴん！と伸びる緊張感があって、いいな、と感じています。もともとと緊張度合いが高いタイプなので、自然体でふるまっていけたらいいな、と考えています。

進藤 道德 

## サービス管理責任者

なごみ福祉会に入職して4月で16年目に入ります。

肩書が増えて、重たいものは背負うのは苦手なのですが、これに負けず、相応しいものとなるように励んでいきます。

今後ともよろしくお願い致します。

横山 利教 

## サービス管理責任者

2001年になごみ福祉会で働きはじめてから、2度の産休をとらせていただき、ずっと皆様と近くにいさせていただいていることに大変感謝しております。

サービス管理責任者は私には大役ですが、力を尽くしてまいりますので、どうぞよろしくお願い致します。

安藤 陽子 

# 生活ホーム「ぱれっとⅢ」「虹Ⅲ」ご紹介



栗谷に新ホームが完成しました

## ◆◆ホーム概要◆◆

場所：多摩区栗谷2-6-6 2階建

1階 『ぱれっとⅢ』（定員5名）  
2階 『虹Ⅲ』（定員5名）



新ホーム全景写真

消防法によるスプリンクラー設備等の設置義務化に準拠するために、当事業所の生活ホーム「ぱれっとⅢ」と「虹Ⅲ」を川崎市からの補助金を受け、旧コスモⅠ・Ⅱの跡地に新築する事ができました。予算や土地の広さの制約で不足な部分もありますが、防火防災面では全室にスプリンクラーを設置し、非常時には自動的に消防署に通報されるシステムが構築されています。

入居前に見学していただいた関係者の方からも、設備を見て安心の声を頂いています。

## 【新ホーム 写真紹介】



玄関エントランス



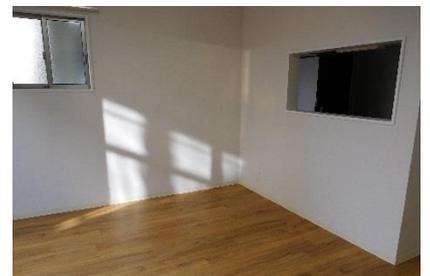
居室前廊下



IH調理キッチン



バリアフリー浴槽



広いリビング



自動火災報知設備



トイレ



居室



## 研 修 報 告

### 第21回 アメニティーフォーラムに参加して

研修名：第21回 アメニティーフォーラム 参加者：5名 主催：アメニティーフォーラム実行委員会

日程：平成29年2月10日（金）～12日（日）

内容：障害者の地域生活を推進していくための全国的なネットワークを作ることを目的に、毎年2月に滋賀県大津市で行われています。全国から1500人を超える人たちが参加されます。



フォーラム会場の様子

## 【感想】

滋賀県の琵琶湖で毎年開催される「アメニティーフォーラム」は、3日間の日程で朝から深夜まで様々な内容の講義が繰り広げられます。また、講義だけでなく映画祭や素晴らしい作品展もある、実に濃い研修です。

私は今回、虐待防止法や意思決定支援などの講義を受け『連携の大切さ』を改めて感じました。それぞれのライフステージに対し「よりよい支援」を提供していくためには、教育・医療・福祉がネットワークを形成し、支援の共有や引き継ぎを円滑にしていくことが、安定した地域生活を支えていくことに繋がるのだと強く感じました。

幅広いライフステージに対する支援事業が整っている夢花事業部で、更なる連携の強化に努め、法人の理念である「共に生き、共に育つ」を大切に感じながら、研修で学び得た知識を支援の質の向上に結びつけていきたいと思えます。

夢花工房 山口 彩

作品展

## なごみ福祉会合同作品展

【 作品展に300人以上の方が足を運んでくださいました 】

平成29年2月3、4、5の3日間、多摩市民館ギャラリーにて『合同作品展』を行いました。

大きく5事業部で構成されているなごみ福祉会ですが、それぞれの事業部から作品や、活動報告などを模造紙やパネルを使用して展示しました。

夢花事業部は木工製品、アクセサリー、絵画、習字の展示をさせていただきます。

嬉しいことに、3日間で300名以上の方が来られ、作品や展示物を時間をかけて、じっくり見てくださいました。

今回、多くの方になごみ福祉会の活動や、作品を見て触って、感じていただきました。これを通して、ますます福祉の輪が広がればと思います。



合同作品展のチラシ



この期間は販売はできないため注文受けをしました。多くの注文いただきました。



作品展の様子



作品展入口前にて



日々の活動をまとめたパネル



夢花事業部の作品の数々



### 利用者さん 作品紹介コーナー

【作品名】

『革製 ネームプレート & ストラップ』

作成したのは…

『 夢花工房 ぼばい 』

【作業風景】



【写真の様子】

利用者がネームプレートに付ける飾りの種類と場所を選んでいるところです。  
「うーん、迷っちゃうなー!」

### 【作品介绍】

コチラは皮を使った本格ネームプレート&ストラップです。夢花工房作品の中でも1位2位を争う人気のある売れ筋商品です。もともとシンプルなネームプレートにお花やリボンなどの飾りをつけ、見た目を華やかにします♪  
研ぎ澄まされた利用者さんの感性から選ばれる柄、色はどれも味わいがあり、ずっと大事にしたいくなる作品です★



### 夢花事業部 職員紹介



- ①お名前(所属)
- ②休日の過ごし方
- ③一言お願いします♪

①末森 生子(夢花工房)

②モータースポーツ(F1観戦)  
鈴鹿まで観に行っちゃいます♪

③生活ホームから工房に異動をして、H29年4月で5年目となります。支援スキル不足の中、利用者様やご家族の皆様から「まだまだたくさんの勉強をさせていただいている毎日です。時には利用者様から「これ違うよ!」とツッコミが(笑)

4月より新しい作業班になりますがツッコまれない様、頑張っていきたいと思えます。

### 編集後記

桜がちらほらと咲き始め、春めいてきましたね♪4月から新年度。夢花事業部は新たな体制、新たなメンバーと、新たな気持ちで、これからも成長を続けていきます!  
お知らせですが、今年度から夢花だよりは三ヶ月に一回の発行となります。新しい企画を盛り込みながら夢花事業部の取り組みや、活動を楽しくお伝えしていきます。お楽しみに★